

ブ レ ー カ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)
特定自主検査記録表

証明書発行日 R7年7月9日 様式SR-EB-01-G
証明書発行No. 1-162 標章No. 0292462

3 年 間 保 存

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査を実施し、その情報を記入すること。

メーカー名	東 空	管理No.	YC-083	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社								
型 式	TVB-5M			機械管理者氏名	町田 宗才								
製 造 番 号	14279			検査業者登録番号	第 1 7 号								
性 能	300 kg			検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又 石 崎								
検査 実施場所	マチダテクノ(株)												
検査 年月日	R7年7月9日	検査者 氏名	知念 政史										
(装着機械) メーカー名	ヤシマー	型式	V1045-6A	製造 番号	AH-317								
				検 査 年月日	R7年1月30日								
区分	No.	検 査 簡 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容							
ブ レ ー カ 本 体	1	ブレーカ上部	封入ガス圧力・ガス漏れ(油圧式)、接続部緩み(空圧式)、取付	目視、レンチ等、石け水、圧力計	✓								
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴の亀裂、ブラケットはめ合い部の摩耗、取付	目視、レンチ等	✓								
	3	ブレーカ下部	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルしゅう動部シチュ摩耗、油漏れ、結露	目視、レンチ等、スケール	✓								
	4	アキュムレーター(油圧式)	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、油漏れ	目視、操作、聴診	—	—							
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓								
	6	チゼル保持ピン用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓								
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓								
ブ ラ ケ ッ ト 等	8	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓								
	9	取付けピン、プシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付	目視、レンチ等	✓								
	10	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視、レンチ等	—	—							
(油 圧 装 置)	11	フィルターエレメント、ケース	汚れ・目詰まり・損傷、油汚れ、取付	目視	✓								
	12	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷・老化・ひび割れ・ねじれ、油漏れ、取付	目視、レンチ等	✓								
	13	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視、操作、レンチ等	✓								
	14	アキュムレーター	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、ガス封入圧	目視、聴診、圧力計	✓								
(空 圧 装 置)	15	エアホース	損傷・ひび割れ・劣化、継手部の緩み・エア漏れ、クランプの適否	目視、聴診	—	—							
	16	操作弁ラインオイル	作動、油量・汚れ	目視、操作	—	—							
表 示	17	表示板	損傷、取付	目視、レンチ等	✓								
操 作	18	操作レバー等	ストローク、ホド	目視、操作	✓								
安 全 車 体	19	飛来物防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視、探傷器、レンチ等	✓								
総 合	20	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓								
	21												
事 業 者 要 請 等	次回特定自主検査実施年月 R8年 7月												
	出荷前点検及びヒューズ交換して下されい。												
補 修 等 の 措 置 内 容													
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補 修 実 施 内 容									
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。				記 号	交換 ×	分解 交換 ⊗	修理 △	調整 A	締付 T	清掃 C	給油 水 L	該当 なし —

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

証明発行日 7 年 / 月 30 日 様式SR-EHC-01-D

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明発行No. 1-162 検査No. 0292862

メーカー名	ヤマハ	管理No.	YT-280	使用者住所氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	V1045-6A	走行距離	— km	機械管理者氏名	町田 宗才
製造番号	AH317	稼働時間	312 h	検査業者登録番号	第 1 7 号
性能	0.14 m ³	車検有効期間	—	検査業者又は事業者住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)
検査実施場所	名護	検査者氏名	山田 豊	責任者名	イモシロ
検査年月日	7 年 / 月 30 日				

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法		検査結果		補修内容
						良	不良	
エンジン	1	本体	★ a 始動性	やり具合、異音、ブリード・ヒーターの作動	目視、操作、聴診	✓		
	★ b 回転の状態	マシセルの作動、回転具合	目視、操作、聴診	✓				
	★ c 排気の状態	アイドリング回転 (980 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2000 min ⁻¹)	回転計	✓				
	★ d エアクリナー	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓				
	★ e 締付け	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油圧	目視、触診	✓	✓			
	★ f 弁すき間	シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み	トルクレンチ	—	—			
	★ g 圧縮圧力	弁すき間(吸最大 mm/最小 mm)(排最大 mm/最小 mm)	シックネスゲージ	—	—			
	★ h 噴射圧力	圧縮圧力 (MPa)	圧縮圧力計	—	—			
	★ i 噴霧状態	噴射圧力 (MPa)	ノズルテスター	—	—			
	★ j 過給器	噴霧状態 良○ 不良×	目視、ノズルテスター	—	—			
	★ k エンジンマウント	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	✓				
	2	潤滑装置	油圧、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視、レンチ等	✓			
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓			
4	冷却装置	水漏れ、汚れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ減圧・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓				
5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電圧電圧計	✓				
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—			
7								
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓			
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	スケール、パス	✓			
	10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムバット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓			
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—		
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓			
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油圧、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓			
14								
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓			
	16							
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピン・ブッシュ損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓			
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓			
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓			
	20	バック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓			
	21							
油圧装置	22	作動油タンク	*油圧、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓			
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓			
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、びび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓			
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスト	✓			
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスト	✓			
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮止、打痕、亀裂、曲がり、撓り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			

3 年 間 保 存

YT-280

証明番号 1-162

標章 No. 0292462

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補 修 内 容	
					良	不良		
油 圧 装 置	28	ブーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打底、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
		アーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打底、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
		バケット用	作動、油漏れ、伸縮量、打底、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
		ブレード用	作動、油漏れ、伸縮量、打底、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
		スイング用	作動、油漏れ、伸縮量、打底、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			
		オフセット用	作動、油漏れ、伸縮量、打底、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	—	—	—	
	29	制御弁（コントロールバルブ） （方向制御・圧力制御・流量制御）	方向制御弁の作動、圧力制御弁の作動、流量制御弁の作動 油漏れ、取付	目視、操作、レンチ等	✓			
30	電磁弁（別体型）	作動、異音、異常発熱、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	✓				
31	逆止め弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓				
32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓				
33	オイルクーラー	油温、ファンの目詰まり、パイプの変形・破損、油漏れ、ホースの損傷 ベルトの緩み・損傷・摩耗、モーターの振動・異音・発熱	目視、聴診、触診、スケール	✓				
34								
操 作	35	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓			
	36							
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、レンチ等、探傷器	✓			
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視、レンチ等	✓			
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引当掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓			
	40	旋回減速機	異音、異常発熱、油温、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診、レンチ等	✓			
	41	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホースの損傷・老化	目視、操作	✓			
	42	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓			
	43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キーの作動、 ガラスのがた・損傷	目視、探傷器、操作	—	—	—	
	44	カウンターウエイト	取付ボルトの緩み・脱落・伸び	目視、テストハンマー レゾナンス等、スケール	✓			
	45	座 席	固定装置・ロック装置の作動、損傷、取付	目視、操作、レンチ等	✓			
	46	シートベルト	損傷、巻取装置のロック機能、取付	目視、操作、レンチ等	✓			
	47	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視、レンチ等	✓			
	48	表示板	損傷、取付	目視	✓			
	49	灯火装置、方向指示器、窓拭き器、 デフロスター等	作動、損傷、取付、レンズの損傷・水浸入	目視、操作、レンチ等	✓			
	50	計器類	作動、損傷	目視、操作	✓			
	51	音響器、後写鏡、反射鏡、カメラ	音量、音質、汚れ、損傷、写影、取付	目視、操作、聴診、レンチ等	✓			
52	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓	2		
53								
総 合	54	総合テスト	機能、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓			
	55							
排ガス	56	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・取付・損傷、排気温度警告装置配線の取付・損傷 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・取付・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓			
事業要請への等	次回特定自主検査実施年月 8 年 1 月							
	※車前水-オイル交換して下す							
補 修 等 の 措 置 内 容								
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補 修 実 施 内 容				
1	エンジン		7.1.30	清掃				
52	7.12		7	注入				
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安全法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は両指針のみの検査項目である。							
	記 号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水
	×	⊗	△	A	T	C	L	—